

令和5年度佐賀県健康づくり財団事業報告

I 庶務の概況に関する事項

財団運営のための庶務的事項として下記の会議等を開催しました。

1. 評議員会

① 定時評議員会（1回開催）

◇日 時：令和5年6月22日（木） 18時05分～18時35分

◇場 所：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール

◇報 告

（1）令和4年度佐賀県健康づくり財団事業報告について

◇議 事

第1号議案 令和4年度佐賀県健康づくり財団決算について（監査報告）

② 書面評議員会（1回）

◇送付日：令和5年4月14日

◇決議日：令和5年4月19日

◇議 案：評議員1名及び監事1名の選任について

2. 理事会

① 通常理事会（4回開催）

■第1回通常理事会

◇日 時：令和5年5月11日（木） 18時～18時40分

◇場 所：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール

◇報 告

（1）代表理事及び業務執行理事の職務執行状況に関する報告について

◇議 事

第1号議案 令和4年度佐賀県健康づくり財団事業報告について

第2号議案 令和4年度佐賀県健康づくり財団決算について
（監査報告）

第3号議案 特定資産取得資金積立計画（X線透視撮影装置）の変更について

第4号議案 特定資産取得資金積立計画（乳腺X線撮影装置）について

第5号議案 特定資産取得資金積立計画（健診システム改修）について

第6号議案 特定資産取得資金積立計画（健診システムハードウェア）について

第7号議案 令和5年度定時評議員会の日時・場所・議案について

■第2回通常理事会

◇日 時：令和5年9月14日（木） 18時～18時15分

◇場 所：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール

◇報 告

(1) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況に関する報告について

◇議 事

審議議案なし

■第3回通常理事会

◇日 時：令和5年12月14日（木） 18時～18時20分

◇場 所：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール

◇報 告

(1) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況に関する報告について

◇議 事

第1号議案 公益目的事業内容変更認定申請について

第2号議案 公益財団法人佐賀県健康づくり財団就業規則の一部改正について

第3号議案 公益財団法人佐賀県健康づくり財団給与規程の一部改正について

第4号議案 公益財団法人佐賀県健康づくり財団退職手当規程の一部改正について

第5号議案 公益財団法人佐賀県健康づくり財団嘱託・臨時職員就業規則の一部改正について

■第4回通常理事会

◇日 時：令和6年3月21日（木） 18時～18時35分

◇場 所：佐賀メディカルセンタービル 3階 研修室

◇報 告

(1) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況に関する報告について

◇議 事

第1号議案 令和6年度佐賀県健康づくり財団事業計画について

第2号議案 令和6年度佐賀県健康づくり財団収支予算について

第3号議案 令和6年度佐賀県健康づくり財団資金調達及び設備投資の見込みについて

第4号議案 令和5年度佐賀県健康づくり財団特定資産積立金について

第5号議案 公益財団法人佐賀県健康づくり財団職員旅費規程の一部改正について

第6号議案 公益財団法人佐賀県健康づくり財団就業規則の一部改正について

② 書面理事会（1回）

◇送付日：令和5年4月 7日

◇決議日：令和5年4月13日

◇議 案：評議員1名及び監事1名の選任に関する評議員会への提案内容及び提案方法について

3. 常務理事会（45回開催）

毎週木曜日

ただし、通常理事会開催週は除く

4. 監査会（1回開催）

令和5年4月26日（水）

5. 委員会

- ① 事業推進委員会（12回開催）
- ② 学校検診委員会・学校心臓検診専門委員会合同会議（1回開催）
- ③ 臨床検査精度管理委員会
 - ・委員会（2回開催（うち1回は書面開催））
 - ・調査解析作業部会（3回開催）

6. その他の事業

行事・会議等	日（曜日）	場 所	出席者
第54回九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会施設長会	4月8日（土）	JR博多シティ	枝國副理事長、瀬戸口次長、清水課長
2023年度日本対がん協会全国事務局長会議	7月14日（月）	国立がん研究センター 新研究棟	清水課長
第54回九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会	7月15日（土） ～7月16日（日）	出島メッセ長崎	松永理事長、志田副理事長、枝國副理事長、佐野専務理事、甲佐常務理事、池田顧問、他職員4名
全国医師会共同利用施設施設長検査健診管理者連絡協議会	7月21日（金） ～7月22日（土）	ホテルクラウンパレス 小倉	栗山主任、原龍課員
令和5年度第1回佐賀県がん対策等推進協議会	9月1日（金）	佐賀県庁	清水部長
2023年度がん征圧全国大会	9月8日（金）	かめ福オンプレイス	刀祢主任
全国医師会共同利用施設総会	9月9日（土） ～9月10日（日）	岡山コンベンション センター	松永理事長、志田副理事長、枝國副理事長、甲佐常務理事、池田顧問、他職員3名
令和5年度結核予防会複十字シール運動担当者第1回オンライン会議	9月15日（木）	オンライン	堤職員

第1回佐賀県がん対策等推進協議会 乳がん部会	10月3日(火)	佐賀県庁	福山主任
令和5年度第2回佐賀県がん対策等 推進協議会	11月8日(水)	佐賀県庁	清水部長
佐賀県がん対策等推進協議会 子宮がん部会	1月15日(月)	佐賀県庁	北島課長
令和5年度結核予防会・日本対がん協 会九州・沖縄各県支部合同会議	2月9日(金)	ホテルニュー長崎	清水部長、水町課 長、清水課長、山口 課長補佐
第2回佐賀県がん対策等推進協議会 乳がん部会	2月19日(月)	佐賀県庁	福山主任
第75回結核予防全国大会	3月14日(木) ～3月15日(金)	リーガロイヤルホテル 東京	瀬戸口次長
佐賀県がん対策等推進協議会胃・大 腸がん部会	3月18日(月)	佐賀県庁	門田課長
令和5年度第3回佐賀県がん対策等 推進協議会	3月27日(水)	佐賀県庁	清水部長

II 公益目的事業の概況に関する事項

公益目的事業として下記の7つの事業を実施しました。

1. 保健啓発事業
2. 調査研究事業
3. 保健活動従事者研修事業
4. がん患者保健支援事業
5. 健診事業
6. 健診結果フォロー事業
7. 関係団体への施設貸与事業

1. 保健啓発事業

県、市町、佐賀県医師会、がん患者会等の各種団体と連携し、当財団が保有している専門的な知見（疾病、予防医学、医療、保健向上のための課題等）や情報（疾病罹患の状況、健診の方法や効果、県民自らできる健康づくりの取組み等）を活用して、健康づくりに関する正しい知識と予防思想の普及啓発に取り組みました。

(1) 市町保健施策等への支援

市町の健康づくり担当者を対象とした会議を開催し、健康診断（以下「健診」という。）の普及や精度管理、有効な健診を実施するための意見交換を行うとともに、当財団が実施した健診結果の集計・分析結果や健診の課題等を紹介し、市町の保健事業の推進、当財団と市町との協力関係の構築を図りました。

なお、減少傾向にある受診者数が本年度も思うように改善しないことから、受診数

の確保に向けての対策等について意見交換を行いました。また、がん検診率の向上に向けて、がん対策推進基本計画（国・県策定、H20年度～）が推進される中、市町ごとのがん検診の集計結果、がん・がん疑い受診者の追跡調査・分析の結果を各市町に提供し、市町の保健政策の推進を支援しました。

（市町健康づくり担当者を対象とした会議開催状況）

○第1回

- ◇日 時：令和5年10月13日（金）14時～15時
- ◇会 場：オンライン開催
- ◇内 容：（1）今後の事業
 - ①乳がん検診の広域化
 - ②子宮頸がん検診
- （2）健診（検診）・検査料金
- （3）第4期特定健診・特定保健指導
- （4）インボイス制度に対応した検診現場での領収書

○第2回

- ◇日 時：令和6年3月7日（木）14時～15時
- ◇会 場：オンライン開催
- ◇内 容：（1）健診（検診）事業
 - ①がん検診の実施
 - ②特定保健・特定保健指導の見直し
- （2）令和6年度佐賀県の広域がん検診事業について

（2）講演会等を通じた啓発

健診受診率の低迷が続く中、県民の健康づくりへの関心を高める必要から、県内で開催される講演会やイベント等に、当財団職員等を積極的に派遣するとともに、一般県民向けに独自の健康づくり講演会も開催し、啓発活動を充実してきました。

① 2023がん征圧県民のつどい

- ◇日 時：令和5年9月16日（土）10時～13時
- ◇場 所：アバンセ（佐賀市）
- ◇参 加 者：一般県民 約250名
- ◇広 報：新聞広告、市町広報、案内チラシ配布
- ◇公 演：佐賀広域消防局予防課の皆様による演奏
- ◇講 演：「生きる力～がん、ステージ4からの生還～」
フリーアナウンサー 笠井 信輔
- ◇授 与 式：佐賀さいこう表彰（がん対策部門） 佐賀県知事より表彰
- ◇ホワイエ：・がん相談コーナー、がん患者団体コーナー
・レントゲンフィルム展示

- ・細胞診画像展示
- ・乳がん触診モデル展示
- ・ピンクリボン運動キャンペーン
- ・RFL紹介コーナー
- ・国保連合会啓発

◇主 催：公益財団法人佐賀県健康づくり財団

◇後 援：佐賀県、日本対がん協会、佐賀県女性と生涯学習財団、佐賀大学医学部附属病院、佐賀県医療センター好生館、唐津赤十字病院、嬉野医療センター、佐賀県市長会、佐賀県町村会、佐賀県医師会、佐賀県歯科医師会、佐賀県薬剤師会、佐賀県看護協会、佐賀県栄養士会、佐賀県商工会議所連合会、佐賀県商工会連合会、佐賀県地域婦人連絡協議会、九州国際重粒子線がん治療センター、佐賀県国民健康保険団体連合会、佐賀県保険者協議会、全国健康保険協会佐賀支部、健康保険組合連合会佐賀連合会、佐賀産業保健総合支援センター、NPO法人クレブスサポート、サガテレビ、NHK佐賀放送局、NBCラジオ佐賀、エフエム佐賀、えびすFM、ぶんぶんテレビ、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、佐賀新聞社、西日本新聞社（順不同）

（3）各種イベントと連携した啓発

民間のイベント事業と連携し、当財団のブースを設けたり、検診車の見学会を行ったりして、県民の保健意識の高揚を図りました。

① リレー・フォー・ライフ・ジャパン2023佐賀

◇日 時：令和5年9月16日（土）12時30分～21時

◇会 場：どんどんの森広場

◇主 催：リレー・フォー・ライフ・ジャパン佐賀実行委員会
公益財団法人日本対がん協会

◇内 容：

1. 交流スペースを設置（出張“さん愛プラザ”）（テント1張を使用）
コスモスの会、リボンの会、日本オストミー協会佐賀県支部等各団体でチャリティ活動等を実施。
患者団体と一般参加者との交流、一般参加者同士の交流のためのスペースを設置。
青空講座の交流テントにて、出張さんで一サロンを実施。
スタッフとして、ピアサポーター（患者会関係者）、がん相談員（保健師・看護師）を配置。
2. チームテント内での啓発活動（テント1張を使用）
 - ・がんに関するパネル掲示、各種資料の配布
 - ・チーム参加者休憩スペース

リレーウォークイベント会場にブースを設け、佐賀県がん患者団体等と協力し、がんに関する情報提供を行った。

② ばぶばぶフェスタ

◇日 時：令和5年11月5日（土）10時～16時

◇会 場：どんどんの森広場、アバンセ周辺

◇主 催：佐賀県・佐賀新聞社

◇参加内容：

子育て世代の方々に健康づくりや子育て支援制度、支援サークルなどの紹介はもちろん、子どもと親、家族が楽しく学び、ふれあえる機会を作りました。

③ 乳がん検診啓発活動

日本対がん協会発行の乳がん・子宮頸がん無料クーポン券を活用し、佐賀県健診・検査センター2Fで検診を実施し、受診者に対してがん検診の必要性を啓発するとともに、継続的な受診を呼びかけました。

（4）インターネットや広報誌を通じた広報・啓発

当財団のホームページ、広報誌『さが健財だより すこやか』により、生活習慣病等についての知識、健康づくりに取り組む事業所の紹介、健康づくりの実践のすすめなどの情報を提供しました。

① 『さが健財だより すこやか』の発行

◇発行回数：年間2回（夏号・新春号）

◇送付先：県、市町、医療機関、薬局、事業所等

◇発行部数：4,000部／各号

◇サイズ・ページ数：A4サイズ 6ページ

（5）公益財団法人結核予防会、公益財団法人日本対がん協会と連携した広報・啓発

① 結核予防週間の取組み及び複十字シール募金運動

- ・ 県知事の表敬訪問

結核予防会による複十字シール運動が8月1日より開始されることから、当財団では例年通り結核の現状報告と、複十字シール運動の意義を理解頂くと共に、結核撲滅に向けた対策推進に協力して頂くことを目的として8月2日（水）に県知事（代理の健康福祉部長）を表敬訪問しました。

- ・ ライトアップ

結核予防に関する普及啓発のため、結核予防週間（9月22日～10月1日）及び世界結核デー（3月24日）に、佐賀メディカルセンタービル西側を赤色にライトアップしました。

- ・ 募金活動
県庁各課や保健福祉事務所、県医師会、県歯科医師会、県薬剤師会、事業所等に対する募金活動、健康を守る佐賀県婦人の会の協力を通じた募金活動を実施し、その募金は公益財団法人結核予防会に集約して、結核に関する医療研究や広報活動等に活用されています。

② がん征圧月間の取組み及び募金活動

- ・ ポスター掲示及び配布
9月のがん征圧月間に佐賀メディカルセンタービル内の掲示板にがん征圧を呼び掛けるポスターを掲示すると共に、県、保健所、市町、国公立病院、県医師会会員、県歯科医師会会員、県薬剤師会会員、県婦人連絡協議会、報道機関等にポスター計1,000枚を送付しました。
- ・ 募金活動
啓発活動と合わせて、県や保健福祉事務所、県医師会、県歯科医師会、県薬剤師会、事業所等の協力の下、がん征圧のための寄付金（募金）を集め、がん電話相談ダイヤル事業の財源の一部とするなど、がん対策に活用しました。

③ 保健関連刊行物による情報提供

結核予防会、日本対がん協会が、全国の支部を通じて収集した健診情報や保健に関する新たな情報を掲載した定期情報誌「複十字」（結核予防会隔月発行、無料）、「対がん協会報」（日本対がん協会毎月発行、有償購入）を、行政機関や公共施設、当財団が健診を実施している事業所等、約200カ所に送付して情報提供を行いました。

※上記保健啓発事業の財源

(1)～(4)の事業は、健診・検査事業収益を財源としています。ただし、(3)の一部は、日本対がん協会のクーポンを利用しています。(5)の事業は、結核予防会本部からの交付金、がん征圧募金及び当財団の健診・検査事業収益を財源としています。

2. 調査研究事業

健診・検査結果、追跡調査結果等のデータを集計分析し、健診・検査事業の精度管理、外部への情報提供に活用しました。

(1) 事業年報等の報告書による情報提供

令和2年度に当財団が実施した全ての健診・検査のデータの集計分析結果や研究活動成果を事業年報として取りまとめ、医療関係機関等に配布しました。

なお、同データは、日本対がん協会にて全国集計及び分析を行い、「がん検診の実施状況」として公表されました。

◇内容

- ・健診・検査事業における受診者数、受診率、精密検査率、疾病発見数（追跡調査結果）及びその経年変化状況など
- ・研究事業の発表成果等

◇配布先

県、保健所、市町、健康保険者、県・地区医師会、健診機関、佐賀大学医学部、医療機関、報道機関等

◇配布数 約130部

(2) 学会・学術集会等への参画

がん検診の精度の向上を図るため、がん検診の際のX線撮影や細胞診などに関する学会等に参画しました。

① 学会・学術集会

学会等名	開催日
第71回日本輸血・細胞治療学会学術総会	5月10日～5月13日
日本臨床細胞学会総会（WEB開催）	6月9日～6月11日
第64回日本人間ドック学会学術大会（WEB開催）	9月1日～9月2日
日本臨床細胞学会総会秋期大会（WEB開催）	11月4日～11月5日

② 研修会等

研修名	開催日
（日本サイコオンコロジー学会）がんサポートグループ企画・運営者のための研修会（WEB開催）	11月3日
（佐賀県）令和5年度地域保健福祉従事者研修会	1月12日
（公益財団法人日本対がん協会・公益財団法人結核予防会）令和5年度診療放射線技師研修会	2月19日～3月8日

(3) がん検診精度管理事業（県委託事業）

がん検診の診断結果、医療機関に対する追跡調査で把握した最終診断結果等を検証し、がん検診の精度管理、検診技術の向上に努めました。

① 肺がん症例検討及び検診技術の評価検討

◇期 日：令和6年3月11日（月）

◇場 所：佐賀県健康づくり財団 1階 読影室

② 乳がん症例検討及び検診技術の評価検討

◇期 日：令和6年3月22日（金）

◇場 所：佐賀県健康づくり財団 1階 読影室

③ 子宮（頸）がん症例検討及び検診技術の評価検討

◇期 日：令和5年12月9日（土）

令和6年3月2日（土）

◇場 所：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール

④ 胃がん検診技術の評価検討

◇期 日：令和6年3月9日（土）

◇場 所：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール

（4）佐賀県市町対策型胃内視鏡検診運営委員会事業

令和2年度から全20市町で実施されている胃内視鏡検診を円滑に、また効率的、効果的に実施するために、運営委員会を開催した。

① 令和5年度第1回佐賀県市町対策型胃内視鏡検診運営委員会

◇開催方法：書面会議

◇参加者：41名

② 令和5年度第2回佐賀県市町対策型胃内視鏡検診運営委員会

◇開催方法：書面会議

◇参加者：41名

（5）臨床検査精度管理事業（佐賀県医師会、佐賀県臨床検査技師会との共催）

① 佐賀県医師会臨床検査精度管理調査

◇調査期間：令和5年10月11日（水）～21日（土）

◇参加施設：調査対象施設 50施設 一般参加医療機関134施設
合計184施設

② 佐賀県医師会臨床検査精度管理調査報告会

◇日 時：令和6年2月17日（土）15時00分～17時30分

◇開催会場：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール
ZOOMでのオンライン開催

◇内 容：①臨床検査精度管理調査の解析報告・情報提供

②特別講演

「認知症の新知見—アルツハイマー型認知症を中心に—」

佐賀県医療センター好生館 脳神経内科部長 江里口 誠

◇参加状況：会場22名・62接続（医師、臨床検査技師他）

※上記調査研究事業の事業実施形態・財源

（1），（2），（5）は、財団独自の事業で、健診・検査事業収益を財源にしています。（3）の事業は、佐賀県からの委託事業であり、受託料を財源としています。

(4) の事業は、市町からの委託事務であり、委託料を財源としています。

3. 保健活動従事者研修事業

健診・検査や特定保健指導等の業務に従事する医療資格者のための研修等を実施し、健診等に関する知識・技術の向上を図りました。

(1) がん検診従事者講習会（県委託事業）

① 第3回佐賀県肺がん対策医会セミナー（第212回 佐賀県胸部疾患アーベント）

◇期 日：令和6年1月11日（木）18：00～19：30

◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール

◇対 象：医師

◇一般演題

座 長：佐賀大学医学部附属病院 呼吸器内科 荒金 尚子

演 題：「当院における肺がん治療とがんゲノム診療」

演 者：佐賀大学医学部附属病院 呼吸器内科 中島 千穂

「慢性呼吸器疾患の現状と取り組むべき課題」

佐賀大学医学部附属病院 呼吸器内科 高橋 浩一郎

◇特別講演

座 長：佐賀県医療センター好生館 呼吸器内科 岩永 健太郎

演 題：『佐賀県呼吸器診療の現状と課題～県委託講座の展望～』

演 者：佐賀大学医学部附属病院 呼吸器内科 荒金 尚子

② 第167回佐賀県胃癌・大腸癌検診医会研修会及び佐賀県市町対策型胃内視鏡検査運営委員会・胃がん検診内視鏡検査研修会

◇期 日：令和5年6月10日（土）

◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール及びWEB開催

◇対 象：医師、医療関係者

◇検診報告

- ・「酸関連疾患：残された課題

佐賀県における対策型内視鏡検診の現状～年次報告～をふまえて」

恩賜財団済生会唐津病院 光学診療部長 遠藤 広貴

- ・「令和2・3年度の佐賀県における対策型大腸検診の報告」

佐賀県健康づくり財団 水口 昌伸

◇特別講演

- ・司会、座長：佐賀県胃癌・大腸癌検診医会 会長

佐賀大学医学部内科学講座 消化器内科 教授 江崎 幹宏

- ・「内視鏡医が知っておくべき消化管病理」

福岡大学筑紫病院 病理部・病理診断科 教授 二村 聡

③ 第168回佐賀県胃癌・大腸癌検診医会研修会及び佐賀県市町対策型胃内視鏡検査運営委員会・胃がん検診内視鏡検査研修会

◇期 日：令和5年9月16日（土）

◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール及びWEB開催

◇対 象：医師、医療関係者

◇指定講演

座 長：佐賀県胃癌・大腸癌検診医会 副会長

佐賀県医療センター好生館 消化器内科

医長 緒方 伸一

演 題：「胃内視鏡検査と便秘診療の実際」

演 者：佐賀県医療センター好生館 消化器内科

医長 富永 直之

◇特別講演

座 長：佐賀県胃癌・大腸癌検診医会 会長

佐賀大学医学部 内科学講座 消化器内科

教授 江崎 幹宏

演 題：「大腸癌 高リスク群を考える」

演 者：岩手医科大学 内科学講座 消化器内科消化管分野

教授 今枝 博之

④ 第169回佐賀県胃癌・大腸癌検診医会研修会及び佐賀県市町対策型胃内視鏡検査運営委員会・胃がん検診内視鏡検査研修会

◇期 日：令和5年12月9日（土）

◇会 場：武雄杵島地区医師会館及びWEB開催

◇対 象：医師、医療関係者

◇基調講演

座 長：まつもと内科・胃腸科クリニック

演 題：「慢性便秘症 Up to Date」

演 者：独立行政法人国立病院機構 嬉野医療センター 医長 山口 太輔

◇特別講演

座 長：佐賀県健康づくり財団

佐賀県胃癌・大腸癌検診医会 副会長 水口 昌伸

演 題：「胃がん検診精度向上への取組み」

演 者：東京都立がん検診センター所長 入口 陽介

⑤ 第170回佐賀県胃癌・大腸癌検診医会研修会及び佐賀県市町対策型胃内視鏡検査運営委員会・胃がん検診内視鏡検査研修会

◇期 日：令和6年3月9日（土）

◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール及びWEB開催

◇対 象：医師、医療関係者

◇基調講演

座 長：佐賀大学医学部附属病院 光学医療診療部 部長・診療教授

- 佐賀県胃癌・大腸癌検診医会
 理事 下田 良
- 演 題：「消化管癌薬物療法の基本」
 演 者：佐賀大学医学部附属病院 消化器内科
 助教 行元 崇浩
- ◇特別講演
 座 長：佐賀大学医学部附属病院 内科学講座 消化器内科 教授
 佐賀県胃癌・大腸癌検診医会 会長 江崎 幹宏
- 演 題：「大腸内視鏡診療の現況と展望～最新の知見も含めて～」
 演 者：群馬大学大学院医学系研究科 内科学講座 消化器・肝臓内科学分野
 教授 浦岡 俊夫

⑥ 第1回子宮（頸）がん検診従事者講習会（佐賀県産婦人科医会・佐賀産科婦人科学会「佐賀産婦第228回学術研修会との共催」）

◇期 日：令和5年12月9日（土）

◇会 場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール

◇対 象：医師

◇一般演題

「当院で診断したカンジダ子宮内感染の周産期予後について」

NHO 佐賀病院 総合周産期母子医療センター

産婦人科 新藤 愛

「双胎妊娠に妊娠性肝内胆汁うっ滞症を併発し早期に妊娠帰結を行った一例」

NHO 佐賀病院 総合周産期母子医療センター

産科婦人科学 柏田 浩伸

「当院で経験した帝王切開癒痕部妊娠の2例」

NHO 嬉野医療センター

産婦人科 阿部 由紀子

「佐賀の産婦人科医師自身の妊娠・出産・育児を取り巻く環境について～アンケート調査報告」

佐賀県医療センター好生館

産婦人科 光 貴子

「当院における良性疾患の子宮摘出の返還」

佐賀県医療センター好生館

産婦人科 神下 優

「股関節術後のDVTに対する抗凝固療法中に大量出血を来した子宮腺筋症の1例」

JCHO 佐賀中部病院

婦人科 野口 光代

「卵巣静脈原発平滑筋肉腫の一例」

佐賀大学医学部

産婦人科学 山口 加恵

「胎盤分葉状解離性平滑筋腫一例」

佐賀大学医学部

産婦人科学 大石 将平

⑦ 第2回子宮（頸）がん検診従事者講習会（第40回佐賀県臨床細胞学会および佐賀県産婦人科医会・佐賀産科婦人科学会「子宮がん研修会」との合同開催）

◇期 日：令和6年3月2日（土）

◇会 場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール

◇対 象：医師、臨床検査技師（細胞検査士）

◇一般演題

座 長：国立病院機構嬉野医療センター 内藤 慎式

国立病院機構肥前精神医療センター 野中 修一

「尿細胞診、子宮腔部細胞診に腫瘍細胞が出現した尿道原発明細胞癌の1例」

「細胞診検体で組織型推定が可能であった臍退形癌の1例」

「大腔液検体で中皮腫を疑った症例の再検討」

◇教育講演

座 長：佐賀大学医学部附属病院 病理部・病理診科 甲斐 敬太

「大腔液細胞の形態学—中皮腫細胞の観察から見えてきた中皮細胞の不思議—」

（公財）結核予防会 複十字病院 病理診断部 部長 岡 輝明

◇特別講演

座 長：佐賀大学医学部附属病院 産科 婦人科 教授 横山 正俊

「子宮内膜細胞診の現在・過去・未来」

福井県済生会病院 産婦人科 部長 黒川 哲司

（2）保健指導支援ステーション事業（県委託事業）

① 基礎研修コース

特定保健指導に従事する人材の育成と活用を目的に、厚生労働省の研修ガイドラインに沿った研修を開催しました。

【基礎研修①】

◇期 日：令和5年10月29日（日）・11月3日（金・祝）

◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 3階 研修室

◇対 象 者：特定保健指導従事者

◇研修修了者：33名

◇内容・講師

「特定健診・特定保健指導の理念・制度・仕組み」
 佐賀県国民健康保険課主任保健師 田中 久美子

「アルコールに関する保健指導の実際」
 肥前精神医療センター医師 松口 和憲

「喫煙に関する保健指導」
 佐賀県健康づくり財団常務理事 甲佐 和宏

「食生活に関する保健指導」
 西九州大学 健康栄養学科教授 久野 一恵

「口腔衛生に関する保健指導」
 山田歯科医院 医師 山口 昭仁

「身体活動に関する保健指導」
 福岡大学 スポーツ科学部教授 桧垣 靖樹

「評価」
 佐賀県国民健康保険課主任保健師 田中 久美子

「初回面接」
 ライフスタイル医科学研究所所長 西九州大学特命教授 庄野 菜穂子

「全体のまとめ／自己学習に向けたヒント」
 ライフスタイル医科学研究所所長 西九州大学特命教授 庄野 菜穂子

「保健指導の実際」
 太良町健康増進課保険係保健師 境 夏希

【基礎研修②】

- ◇期 日：令和5年11月23日（木・祝）
- ◇会 場：佐賀メディカルセンタービル3階 研修室
- ◇対 象 者：特定保健指導従事者
- ◇研修修了者：30名
- ◇内容・講師

「特定健診・特定保健指導、生活習慣病予防に関する最新情報」
 佐賀県産業医学協会 理事長 後藤 英之

「特定保健指導に関連する注意事項」
 佐賀県産業医学協会 理事長 後藤 英之

「服薬のための保健指導」
 佐賀県薬剤師会理事 北 雄一郎

「困難事例の検討」
 あだち健康行動学研究所所長 足達 淑子

「評価 保健指導の効果分析」
 佐賀県国民健康保険団体連合会保健師 嘉村 由美

② 指導力向上研修コース

特定保健指導従事者が、保健指導における具体的なアプローチに必要な専門的知識

や技術を習得し、対象者の行動変容に有効な保健指導が実施できるようになることを目的に、標記研修を開催しました。

【Aコース】

- ◇期 日：令和6年2月4日（日）
- ◇会場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール
- ◇対象者：特定保健指導従事者
- ◇研修修了者：85名
- ◇内容・講師
「脂質異常症の知識、脂質代謝に関する最新情報（動脈硬化性疾患予防ガイドライン2022をふまえ）」

「栄養・食事指導のポイントと特定保健指導の実践（症例）」
神戸学院大学栄養学部 教授 森岡 由夫

【Bコース】

- ◇期 日：令和6年2月18日（日）
- ◇会場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール
午前：講師 遠隔研修 Web 会議アプリ「ZOOM」を使用
午後：講師受講生共に 集合研修
- ◇対象者：特定保健指導従事者
- ◇研修修了者：108名
- ◇内容・講師
「糖代謝に関する知識 ～住民のデータ改善に向けて保健指導者へ～」
福島県立医科大学 糖尿病内分泌代謝内科学講座 教授 島袋 充生

「事例を通して学ぶ引き出し方・伝え方～事例で紐解く効果を引き出す減量対策～」
公益財団法人結核予防会 総合健診推進センター健康支援課
管理栄養士 佐野 喜子

③ 人材登録事業

研修で育成した特定保健指導業務に従事できる有資格人材を、特定保健指導実施義務を担う市町等の保健指導事業に適切に活用し、特定保健指導を円滑に行うために、人材の登録を行い、県内健康保険の各保険者に情報提供しました。

(3) 佐賀県市町対策型胃内視鏡検診運営委員会事業（研修会）

がん検診に関する国の指針の改正（平成28年4月1日施行）に伴い、胃がん検診の方法に胃内視鏡検診が導入されたため、その精度管理のための研修事業を実施しました。研修会の内容は、上記3（1）がん検診従事者講習会の②～⑤の研修会に同じです。

※上記保健活動従事者研修事業の実施形態・財源

(1) の事業は、佐賀県からの委託事業であり、委託料を財源としています。

(2) の事業は、佐賀県からの委託事業で、委託料を財源としています。なお、当該事業は、佐賀県、県内市町、佐賀県医師会、佐賀県看護協会、佐賀県栄養士会、健保組合、全国健康保険協会佐賀県支部、共済組合の代表者で構成する企画会議で、研修計画等を決定し、事業を推進しています。(3) の事業は、市町からの委託事務で、委託料を財源としています。

4. がん患者保健支援事業（県委託事業）

平成27年9月に佐賀県がん総合支援センターを設置し、がんの患者・家族や遺族など、がんに関する悩みを持つ方に対して、不安や悩みの解消、治療・日常生活への意欲の増進等を支援するため、面談や電話相談、患者等間の交流事業を実施しました。

また、個々のがん患者等に対しては、面談や電話相談と交流事業で相乗的な支援ができるよう取り組みました。

(1) がん相談事業

電話相談業務専任の相談員（週5日の相談日を保健師・看護師5名で分担）を配置し、相談専用ダイヤルを設けて、がん患者やその家族をはじめ、がんに関する悩みを持つ県民からの相談に対応しました。

◇相談開設日：毎週 月～金曜日 9時30分～13時00分
14時00分～16時30分

◇電話番号：0120-246-388（フリーダイヤル）

◇広 報：当財団のホームページ、ポスターの掲示（医療機関等）
検診車ボディへの表示、チラシの配布、新聞広告（無償）等

◇電話相談件数：136件（令和4年度：105件）

◇面談件数：235件（令和4年度：151件）

(2) がん患者交流事業

がん患者及びその家族、遺族を対象に、講演会又はレクリエーション等の催事及び参加者同士が交流できる意見交換会を実施しました。

なお、社会福祉士、臨床心理士、がん相談員、保健師等の医療有資格者及び県内がん患者団体代表者等（ピアサポーター等）が参画しました。

① がん患者・家族等交流会

【がん患者・家族つどいの会】

○第1回

◇日時：令和5年7月16日（日）13時～16時

◇場所：佐賀メディカルセンタービル 1階 さん愛プラザ
3階 研修室

◇参加者：39名

- ◇内 容：1. ピアノコンサート
“夏に聴きたいピアノコンサート”
ピアニスト：野田 正純
2. 親睦・交流会・アンケート記入
3. 協力団体との反省会

○第2回

- ◇日 時：令和5年11月19日（日）13時～16時
◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 1階 さん愛プラザ
3階 研修室

◇参加者：18名

- ◇内 容：1. レクリエーション
“来年はひと味違う年賀状に”
講師：隈本 ヒデ子
2. 親睦・交流会・アンケート記入
3. 協力団体との反省会

○第3回

- ◇日 時：令和6年3月17日（日）13時～16時
◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 1階 さん愛プラザ
3階 研修室

◇参加者：21名

- ◇内 容：1. 「切り絵の世界～切り絵に挑戦」
カッティングアーティスト 立石 洋二郎
2. 親睦・交流会・アンケート記入
3. スタッフによる反省会

【がん遺族つどいの会】

○第1回

- ◇日 時：令和5年8月21日（月）19時～21時
◇場 所：佐賀メディカルセンタービル 1階 さん愛プラザ

◇参加者：7名

- ◇内 容：1. 交流会
2. 反省会

○第2回

- ◇日 時：令和5年12月16日（土）13時～16時
◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 1階 さん愛プラザ
1階 エントランスホール

◇参加者：10名

- ◇内 容：1. 音楽鑑賞会
- 2. 交流会

② 地域型がんサロン事業

各地域からの交流会への参加希望に十分に出来ないため、各地域のがん経験者等のボランティアの協力を得て、受診している医療機関やがんの部位に関係なく誰でも参加できる地域型がんサロン（地域版がん患者等つどいの会）を開催しました。

◇開催時期：毎月又は隔月1回

◇開催場所：県内4カ所（鳥栖、多久、唐津、杵島）

③ 常設型がんサロン事業

佐賀メディカルセンタービル1階に常設のがんサロン（さん愛プラザ）を設置し、がん経験者等のボランティアの協力を得て、受診している医療機関やがんの部位に関係なく誰でも参加できる場所を提供しました。

◇開催場所：佐賀メディカルセンタービル1階

◇開設日時：毎週月～金曜日 9時00分～17時00分

毎月原則第3日曜日 13時00分～16時00分

◇スタッフ：がん相談員、ピアサポーター、社会福祉士

◇内 容：がん経験者、その家族等を対象にした交流、情報交換、相談の場を提供

◇利用者件数：899件（令和4年度：865件）

（3）がんピアサポーター養成事業

上記の地域型がんサロン事業をはじめ、県内の医療機関やがんサロン等において、ピアサポーターとして活動する人材を養成するための研修会を開催しました。

① 令和5年度佐賀県がんピアサポーター養成講座

◇日 時：令和5年6月11日（日）・25日（日）・7月9日（日）10時～16時30分

◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 3階 研修室

◇修了者：24名

◇内 容：「がん対策における国、佐賀県の政策的支援等について」

佐賀県健康福祉政策課 がん撲滅特別対策室 主事 原 成美
「がんと向き合う」

佐賀県医療センター好生館 緩和ケア科 部長 小杉 寿文
「ピアサポーターの役割と活動指針」

「ピアサポーターにとって大事なこと～患者会、コミュニケーションスキルなどについて～」

NPO 法人がんサポートかごしま 理事長 三好 綾

「拠点病院・がん相談支援センターの支援内容について」

佐賀県医療センター好生館がん相談支援センター

医療ソーシャルワーカー 原田 健作

「治療と職業生活の両立支援について」

労働衛生専門職 社会保険労務士 山下 真弓

「傾聴とコミュニケーション」

佐賀大学医学部附属病院 精神医学講座 助教 松島 淳

「がんに関する適正知識」

佐賀県医療センター好生館 館長 佐藤 清治

「がん治療と支援に関する知識」

佐賀県医療センター好生館 乳腺外科部長 白羽根 健吾

「ピアサポーターとして良いコミュニケーション」

佐賀大学医学部附属病院 精神医学講座 助教 松島 淳

② 第1回がんピアサポーター・フォローアップ研修およびおしゃべりサロン事業従事者等研修会

◇日 時：令和5年7月30日（日）13時～16時

◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール

◇内 容：「面接技術～こんな相談がきたらどうする？～」

九州がんセンター 心理療法士 白石 恵子

グループワーク 「ワールドカフェ」

◇参加者：30名

③ 第2回がんピアサポーター・フォローアップ研修およびおしゃべりサロン事業従事者等研修会

◇日 時：令和5年10月22日（日）13時～16時

◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 3階 研修室

◇内 容：「傾聴とコミュニケーション～面接技術に関して～」

久留米大学 文学部 社会福祉学科 教授 片岡 靖子

◇参加者：23名

④ 第3回がんピアサポーター・フォローアップ研修およびおしゃべりサロン事業従事者等研修会

◇日 時：令和6年2月25日（日）13時～16時

◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 3階 研修室

◇内 容：「バウンダリーについて学ぶ～コミュニケーションスキル向上のために」

佐賀大学医学部精神医学講座 助教 臨床心理士 松島 淳

◇受講者：25名

(4) その他

① 佐賀県がん患者支援団体交流会

県内には、30ヶ所以上のがん患者支援団体のがん患者やその家族等の悩みに寄り添った活動を行っています。しかし、支援団体間の交流の機会が今まで持たれておらず、運営方法について課題を持つ団体も少なくありません。このことから、県内のがん患者支援団体等の連携を強化及びがん患者支援者同士の意見交換や情報交換の場として、「佐賀県がん患者支援団体交流会」を開催しました。

- ◇日 時：令和5年12月10日（日）13時～16時
- ◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール
- ◇内 容：
 - ・活動報告会
「地域相談支援フォーラム IN 福岡 佐賀県取り組み発表」
嬉野医療センター MSW 川口 彩子
 - ・各団体活動発表
 - ・意見交換会
 - ・アンケート記入
- ◇参加者：30名

② 男のがん講座

- ◇日 時：令和5年11月26日（日）13時～16時40分
- ◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール
- ◇参加者：45名
- ◇内 容：
 1. 講義「前立腺がんについて」
佐賀県医療センター好生館泌尿器科 諸隈 太
 2. 講義「胃・大腸など消化器系のがんについて」
佐賀県医療センター好生館消化器外科 池田 貯
 3. 交流会

③ AYA世代がん講演会

- ◇日 時：令和6年3月10日（日）13時～16時
- ◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール
- ◇参加者：23名
- ◇主 催：公益財団法人佐賀県健康づくり財団
- ◇講 演：
 - 「AYA世代のがんの現状と治療・予防について」
佐賀大学医学部医学科産科婦人科学講座 准教授 奥川 馨
 - 「がんとともに生きる～AYA世代の罹患から患者会活動まで～」
NPO法人がんサポートかごしま 理事長 三好 綾

※上記がん患者保健支援事業の実施形態・財源

(1)～(4)の事業は、佐賀県からの委託料、健診・検査事業による収益及び募金収益を財源としています。

5. 健診事業

令和5年度は、巡回健診、施設健診ともに健診事業は、ほぼ計画どおりに実施できました。一方、健診事業の課題は、人口減少による各世代の健診対象者数の全般的な縮小を踏まえた受診者数の維持・確保です。令和6年度は、県・市町と連携した受診勧奨や広報の強化に加え、受診対象者に向けた健診の必要性の周知を積極的に働きかけるなど、受診者数の確保に努めてまいります。

(1) 施設健診

施設健診では、「人間ドック」、「事業所健診」、「毎日健診（市町健診）」などの各種健康診断を佐賀メディカルセンタービル2階で実施しました。1日100名程度の受診受入れを行い、受付時間の時差設定や土日実施（不定期）など、受診希望者の都合に合わせて受診しやすい受入体制を整えました。

また、健診受診エリアを男女別で設けており（一部共有）、安心して、快適に受診できるよう環境整備や、オプション検査充実に努めました。

この他、医療機関よりご紹介の患者にCT検査、超音波検査、内視鏡検査(上部・下部)などを施行するなど、医療機関の保険診療を支援しました。

(2) 巡回健診

佐賀県から無償で貸与された検診車(17台)及び財団整備の検診車(3台)により、過疎地域や山間部地域の住民、受診者数が少ない学校や施設の児童・生徒、事業所の就労者等地理的、時間的な制約などから健診受診機会が制約される方々のため、巡回方式により県下全域で巡回健診を実施しました。

尚、市町住民健診受診が減少傾向の中、健診日程調整を行い、市町の要望に合わせ健診機会を提供し、受診者数の確保に努めました。

① 受診機会の拡大のための事業

健診受診機会の選択肢を広げる観点から、通常のX線撮影装置では撮影が困難な障害者等に対するポータブル撮影や、受診者の利便性に配慮した公民館健診などを実施しました。また、土・日・祝日の健診や夜間健診のほか、乳がん検診・子宮がん検診などの女性向けの検診については、女性スタッフだけのレディースデーを設けるなど、健診実施者のニーズに積極的に対応し、受診しやすい健診環境づくりに取り組みました。

* 土日祝日健診 86日間

* 夜間検診 7日間

*レディスデー（女性向け検診日） 9日間

[実施主体による事業区分]

当財団が行っている健診・検査事業は、実施主体によって分けると以下のようになります。

- ・市町が実施する特定健康診査、がん検診等
法令等：「高齢者の医療の確保に関する法律」「健康増進法」等
対象：市町の住民
- ・事業所健診
法令等：労働安全衛生法等
対象：事業所の労働者
- ・学校が行う生徒、職員の健診
法令等：学校保健安全法
対象：学校の児童、生徒、学生及び職員
- ・事業所、学校、施設等が行う結核検診
法令等：感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
対象：事業所の労働者、学校の学生・生徒等、施設の入所

※上記健診事業の実施形態・財源

(1)～(2)の上記健診の実施者(市町、学校等管理者、事業主等)からの依頼を受けて実施しており、健診・検査事業の収益を財源にしています。

6. 健診結果フォロー事業

(1) 結果説明会の支援等

市町が行う健診実施後の受診者への結果説明会などに当財団の保健師を派遣し、住民個々の保健への理解促進と健康管理についての指導を行うとともに、要精密検査の対象者には個別の受診勧奨を実施しました。

(2) 特定保健指導事業

特定健康診査後の特定保健指導が必要な対象者に対して、保険者からの委託を受け、専門的な保健指導を実施しました。

※上記健診結果フォロー事業の実施形態・財源

(1)の事業は、一部(個別指導を内容とする結果説明会)は保健指導事業収益を財源とし、その他は、健診・検査事業収益を財源としています。(2)の事業は、保健指導事業収益を財源としています。

7. 関係団体への施設貸与事業

当財団が保有する城内記念ホール(4階)及び研修室(3階)について、当財団の用途に優先使用した上で、県民の健康増進及び疾病の予防に資する団体へ、施設を貸与(公

益財団佐賀県健康づくり財団研修施設使用規程に基づき、使用料を徴収) しました。
(令和5年度実績) 貸与件数：129件

Ⅲ 収益事業の概況に関する事項

収益事業として下記の事業を実施しました。

1. 臨床検査事業

県内医療機関の診療支援の一環として、検体検査を主体とし、医療機関から委託される尿・糞便等検査、血液学的検査、生化学的検査、免疫学的検査、輸血検査、微生物学的検査、病理学的検査を実施しました。

臨床検査の実施に当たっては、検査結果の質を担保するため、日本医師会、日本臨床衛生検査技師会などが実施する外部精度管理調査に参加し、精度管理の向上に取り組みました。

また、医療機関からの委託検査については、診療を適切に支援サポートする上で正確、且つ迅速な検査結果の提供が重要なため、検体の受領に当たっては、十分な集配体制で取り組み、検査結果の報告に当たっては、必要に応じてFAXや電話を利用するとともに、インターネットを活用した臨床検査データ通信システム「Webきゃどらいん」に加え、5年度からは「電子カルテとの中継器システム」による迅速かつ、利便性の高い検査サービスを提供し、導入を進めました。

しかしながら、年々医療機関からの検体検査受託件数が減少しており、積極的な渉外訪問活動を通して利用を働きかけています。